



認定番号 41

ホームページ : <https://www.miyazaki-cci.or.jp/miyazaki/>

- 所在地 / 宮崎市錦町1-10 宮崎グリーンズフィア壱番館 (KITEN) 7階
- 業種 / その他 (経済団体)
- 代表者 / 会頭 米良 充典

宮崎商工会議所

健康経営を実践し、日本一働きやすい商工会議所へ

職員の健康を守るために、ノー残業デーの実施や健康診断の受診促進、健康飲料コーナーの設置など積極的に健康経営に取り組んでいる。

女性の育児休業
取得率・復職率
100%
ストレスチェック受検率
100%



Q 取り組むきっかけは？

一緒に働く仲間の健康は私たち組織の財産であり、働く原動力にもなります。仲間の健康を守るためには、一人一人が健康の保持増進に努め、働きやすい職場づくりを進めることが重要だと考え、「健康経営」への取組を始めました。私どもの取組を多くの事業所様にも知ってもらい、元気な企業を増やすきっかけにできればと思い、昨年働きやすい職場「ひなたの極」認証にチャレンジすることになりました。

Q 独自の取組

仕事をしながら自然に身体を動かす健康習慣を身につけていけるよう、月初にはビル周辺の清掃を行い、身体を動かしながら地域貢献に取り組んでいます。近隣の事業所様を訪問する時は公用自転車を活用し、身体を動かす機会となるようにしています。並行して、職員向けのサイトに健康に関する情報を提示したり、コピー機のそばにチラシを提示したり、自動販売機に健康飲料コーナーを設置するなど、職員の意識を高めるための取組も行っています。

毎週金曜日は「ノー残業デー」とし、過重労働の防止や心身の負担軽減を図っています。また、健康診断の受診後は産業医による意見聴取を実施し、先生からのアドバイスをもらい自身の健康について振り返ることによって職員の健康意識の向上に努めています。

Q 取組の成果

取組開始当初は「こんなことやっても変わらないのでは!？」と否定的な意見もありましたが、取組を進めるうちに職員の方から健康経営に関する情報を提供してくれるようになりました。チラシや声かけにより、特定健診の受診率が上がり、職員の家族向けにも健診受診勧奨文を送付したところ、被扶養者の健康診断受診率も向上しました。

自動販売機の健康飲料コーナーや、ベジチェック、血圧計の設置など「健康の見える化」は、職員一人一人の健康意識を高めることにつながったように思います。

また、これまで年次有給休暇の取得率は例年全国平均を下回っていましたが、こまめに取得を促したことで徐々に取得率が上がり、去年は平均を超える数値を達成することができました。

Q 将来的なビジョン

健康経営は、継続し続けることで病気の予防にも健康の増進にもつながります。これからも誰もが安心して働ける「日本一働きやすい商工会議所」を目指し、コツコツと継続していき健康経営に取り組んでいきたいと考えています。また宮崎の事業所様に当所の取組を周知し健康経営が「経営の要」となるよう、地域の応援団として推進していきます。そして健康経営を通して、宮崎県の経済が盛り上がりていくことを願っています。

【職員の声】

VOICE

第1子の出産にあたり、1カ月間の育児休業を取らせて頂きました。男性でも快く推奨して頂いたおかげで、育児に専念でき充実した時間を過ごせました。(30代・男性)

長年勤務してありますが、休暇をとることがあると「何かしておこうか?」と声を掛け合う職員が多く、働きやすい職場だと感じています。(50代・女性)

【代表者の声】

会頭 米良 充典

お客様に対して高いパフォーマンスを提供するためには、まず職員が健康で自らの生活をより良くしていくのが大切だと考えています。働く人々が健康で元気に仕事ができれば、企業も元気になり、その先に地域の元気があると考えています。私ども宮崎商工会議所は企業と地域の応援団として経営のお手伝いをはじめ、従業員の方々の福利厚生や地域活性化のイベント、健康経営など多種多様な取組を行っております。ぜひ私どもと一緒に健康長寿日本一を目指しませんか。

【座右の銘】

日本一働きやすい商工会議所を目指して

